

まちの情報とエネルギーを発信する

広
報

おいしい

Oi Town Public Relations

8

2016.8.1

vol.611

ひょうたん実る駅舎



旬感
NEWS

ひょうたんくぐって駅のホームへ



今年も上大井駅でひょうたんが木漏れ日差し込むさわやかなの日陰を作ってくれています。
電車を待つ間、日陰で涼みながらひょうたんを眺めるお客さんの姿がありました。
8月中旬には実ったひょうたんを収穫します。

まちの情報とエネルギーを発信する広報おおい

CONTENTS vol.611 August 2016

- 03 第30回大井よさこいひょうたん祭
- 04 地域の交通安全を守るために
- 05 防災訓練／社会を明るくする運動
- 06 未病いやしの里センター協定締結／よしもとと連携協定締結
- 07 地域活動スタートアップ助成事業／補助金公募制度
- 08 大井町文化祭／そうわ会館まつり報告
- 09 まちかど Report
- 10 小田原斎場の整備
- 11 国民年金の豆知識／特定健康診査でメタボ予防
- 12 TOWN TOPICS
- 13 プチ☆ Photo News
- 14 教室からこんにちは／まなびやそうわ
- 15 町長発詞／地酒で乾杯条例推進協議会設立
- 16 保健師 memo／まちの文芸
- 17 図書館だより／おたより紹介
- 18 まちがいさがしに挑戦
- 19 8月の行事予定／編集おおい
- 20 すいっぴー幼稚園に登場／おおい自然園

天使のほほえみ *Angel smile*



「オヤジと買い物」

宮嶋 ^{しおん} 志煌くん (4か月) (西大井)

3歳までの天使の写真を募集!

写真と写真のコメント、子どもの名前(ふりがな)、生年月日、電話番号、自治会名を添えて、町民課へ持参またはメールでご応募ください。

町民課 ☎ 85-5004

mail : kouhou1@town.oi.kanagawa.jp

町制施行 60 周年記念事業・震災被災地復興支援

第30回大井よさこいひょうたん祭

今年はこのメイン会場付近から

大きく広がる空に **花火** が打ち上がります! ●

日時: **8月6日(土)** 12:00~21:00

小雨決行 荒天中止

場所: (株)ブルックスホールディングス大井事業所

詳細は、公式ホームページ <http://ooi-hyoutanmatsuri.com>

または、チラシをご覧ください。

地域の交通安全を守るために

地域の交通安全を守るために活動している、大井町交通指導隊、足柄交通安全協会の活動をご紹介します。夏は交通事故の多発が予想されますので、一人ひとりが交通安全の意識を高めましょう。

防災安全室 ☎85・5002

大井町交通指導隊

大井町交通指導隊は、町内における道路交通の安全と交通道の普及高揚を図るため活動しています。

交通指導隊の主な活動

- 毎月1日、15日の朝の街頭指導
- 交通安全教室での自転車の乗り方、歩行訓練などの交通安全教育
- 自転車の安全な乗り方大会の指導
- 各季の交通安全キャンペーンでの啓発
- お祭やイベントなどでの交通整理



▲ 交通安全キャンペーンでの啓発活動

第38回自転車の安全な乗り方足柄上地区大会

毎年8月に交通安全協会が主体となって、児童・生徒の自転車事故防止活動の一環として、自転車の安全な乗り方大会を開催しています。今年は8月25日(木)に南足柄市体育センターで開催します。

大井町では、各小学校から4人1組の選抜チームを募集し、大会に参加しています。大会前には、校外指導委員の方や交通指導隊の方に練習のサポートをしていただいています。

交通指導隊の杉本^{えいいち}隊長(足柄交通安全協会大井支部長)はこの大会には特に力を入れていて、「今年は、足柄上地区で上位入賞して県大会にいくぞ!」と意気込み、児童と一丸となって日々練習に励んでいます。



足柄交通安全協会

足柄交通安全協会は、会員の会費で足柄地域の交通安全を守るため活動しています。

交通安全協会の主な活動

- 交通安全活動
春夏秋冬の交通安全運動やキャンペーンなどの実施
- 交通安全教育
自転車の安全な乗り方教室および大会の開催
- 交通安全の啓発
新入学児童や各交通安全教室への交通安全の啓発
- 交通安全広報
交通安全日の広報活動(1日、15日、各季の交通安全運動期間中)
会報「あしがら交通だより」の発行

■ その他の活動

- 優良運転者(5年・10年)、交通安全優良企業・功労者表彰
- 交通安全活動団体への育成支援

交通安全協会の活動にご協力ください。

会費 1,500円

入会方法

足柄交通安全協会、小田原交通安全協会、二俣川の運転免許試験場の各窓口で。

問い合わせ先

足柄交通安全協会

☎83・0307



防災訓練

に参加しましょう

防災安全室 ☎ 85・5002

災害発生時、町や消防など公共機関の援助や救助が間に合わない場合、各自主防災組織が担う役割はとても重要なものとなります。いつ起こるか分からない「そのとき」に備え、防災訓練に参加して、地域防災力を高めましょう。

防災訓練

日時

8月28日(日) 8時30分～12時

場所

各自主防災組織の訓練会場

※気象警報が発令された場合などは中止となります。その際は、7時に防災行政無線で訓練中止の放送をします。

防災訓練に合わせて、地震が起きた時に『姿勢を低く、頭を守り・動かない』を行う訓練「かながわシェイクアウト」を実施します。7時30分に防災行政無線の連続サイレンを地震発生の場合とします。7時30分～12時までは、ご家庭などで1分間テールの下へ隠れるなどの

初動訓練をしましょう。

自分自身が怪我をしないためにも、ぜひシェイクアウトも実施してください。

かながわシェイクアウト

日時 8月28日(日) 7時30分

9月1日(木) 11時には、県下一斉でのかながわシェイクアウトが実施されます。ご家庭のほか、企業でも実施をお願いいたします。詳しくは、神奈川県ホームページでお知らせしています。
「かながわシェイクアウト」で検索できます。
※9月1日(木)は、サイレンの合図はありません。

災害時に備え安全対策と食料などの備蓄を！

①災害時には、まず、自らの安全を確保することが何より大切です。身の回りの点検をし、家具の転倒防止など、事前にできる安全対策をしておきましょう。
②非常用の食料や飲料水、生活必需品などの備蓄を最低3日分（できれば1週間分）備えておきましょう。
※避難を優先し、コンパクトにまとめた非常持出品と2次持出品（備蓄品）に分けて保管しておきましょう。



犯罪や非行のない地域社会を築きましょう

社会を明るくする運動

町民課 ☎ 85・5006

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。7月はこの運動の強調月間でした。

大井町においても保護司、更生保護女性会、人権擁護委員24人で「大井町社会を明るくする運動実施委員会」を組織し、街頭キャンペーンと講演会を開催しました。

7月1日(金)には、朝の通勤・通学時間帯に相模金子駅と上大井駅を利用する方に、7月2日(土)には、湘光中学校の生徒6人も参加し、ヤオマサ大井町店、ファッションハウスローリー大井町店、TSUTAYA A大井町店、ヤオマサあしがらモール店、カインズホーム大井松田店のご協力のもと、店舗を訪れた方に啓発物品を配布しました。

21日(木)には、生涯学習センターで、小田原少年院の首席専門官である尾崎健児(けんじ)さんを講師に、「最近の少年非行と立ち直り」をテーマに講演会を開催しました。講演会には70人が参加し、少年を立ち直らせるためには大人が寄り添い、肯定的なメッセージを送り続けることが大切と語る尾崎さんの話に、参加者は熱心に耳を傾けました。
町民のみならずで地域の力を高め、犯罪や非行のない、安全安心な明るい大井町を築いていきましょう。



▲相模金子駅で啓発運動

「未病いやしの里センター（仮称）」事業に関する 基本協定締結

企画財政課 ☎ 85-5003

昨年、県の採択を受けました「未病いやしの里センター（仮称）」の誘致について、(株)ブルックスホールディングス、町および県による基本協定が締結され、7月14日に記者発表が行われました。

今後、3者の協力のもと「未病いやしの里センター（仮称）」の整備を進めます。

説明会を開催します

○ 施設整備に向けた取組みを進めるにあたり、事業内容などに関する説明会を開催します。

どなたでもご参加できますので、お気軽にお越しください。

日 時：8月31日（水） 18：30～19：30

場 所：ブルックス大井事業所 幸修園（売店棟）



▲ 県庁で基本協定を締結しました



▲ 未病の発信拠点となる(株)ブルックス大井事業所

株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシーと連携協定締結

○ 「笑い」と「笑顔」から未病を改善！

7月28日（木）に、県西地域活性化プロジェクトにおける未病を改善する取組みを推進するため、町と株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシーは、未病事業の連携に関する協定を締結しました。

この協定により、「よしもと」が持つ強みを活かし、「笑い」と「笑顔」から心の健康づくりを増進するとともに、町の魅力を町内外へ広く発信していきます。

今後、「よしもと」所属芸人であり、県の「特命かながわ発信隊」のメンバーでもある杉田さん（こんにちは計画）を町にお迎えし、各種イベントやまちづくり事業をとおして、皆さんに「笑い」と「笑顔」をお届けしていきます。



YOSHIMOTO

×



大井町



こんにちは計画・杉田

南足柄市出身
1981年生まれ
2001年デビュー
「スベリー・マーキュリー」という
キャラが人気

～皆さまの新たな地域活動を応援します～
平成29年度

地域活動スタートアップ助成事業

企画財政課 ☎85・5003

新しい団体による新たな地域活動を支援する制度です。
この制度を活用し、まちづくりに参加いただける団体を広く募集します。

【対象となる活動】

地域が抱える課題の解決に向けて、町民が自主的かつ自立的に新たに行う地域活動。

ただし、営利、政治または宗教活動や趣味の域を出ないサークル活動などは対象外

【対象となる団体】

大井町を中心に新たに地域活動を行おうとする設立から2年未満の団体で、今後

継続する見込みがある3人以上の町民（在勤、在学、在活動を含む）で構成する団体

【助成額】

1事業につき10万円を限度に予算の範囲内において交付

【対象経費】

地域活動を実施するために必要な経費（講師謝礼、消耗品、印刷製本費、会場使用料、備品購入費など）

ただし、団体の維持・運営に要する経費（人件費、食糧費など）は対象外

※交付決定となった団体は、原則として各施設使用料の減免対象から除外されます。

【受付期間】

8月1日(月)から9月9日(金)まで

【交付期間】

原則として2年間

※3年目以降、継続して助成を希望する場合は、補助金公募制度をご活用ください。

【制度の流れ】

①申請

申請書に団体調書、事業計画書案、収支予算書案を添えて企画財政課へ提出

※様式などは企画財政課か町ホームページからダウンロードしてください。

②審査・選考

補助金等交付審査委員会による書類審査およびプレゼンテーションにおける審査結果を踏まえ、町において補助金の交付・不交付を決定します。

※詳細は企画財政課にお問い合わせ、または町ホームページをご覧ください。

～皆さまの活動を応援します～
平成29年度

補助金公募制度

企画財政課 ☎85・5003

町民のみならずと町との協働の取り組みを進めていくための制度です。
この制度を活用し、まちづくりに参加いただける団体を広く募集します。

【対象】

教育、福祉、文化、芸術、地域コミュニティなどの分野において、町民の福祉に寄与する事業を行う団体であつて、原則として町内で活動している団体（8月1日を基準日として1年以上の活動実績が必要です）が対象です。

ただし、営利事業、政治または宗教活動や趣味の域を出ないサークル活動などは対象外です。また、人件費や食糧費なども、原則として補助の対象とはなりません。

※交付決定となった団体は、原則として各施設使用料の減免対象から除外されます。

【受付期間】

8月1日(月)から9月23日(金)

【交付期間】

1 団体に対する支援・育成は、原則として最長5年間です。再申請は妨げませんが、その場合は理由を付して申請してください。

【制度の流れ】

①申請

団体の予算や事業内容などを記載した書類と申請書を補助を受けようとする事業の担当課まで提出してください。

※様式などは事業担当課か町ホームページからダウンロードしてください。

②審査

提出書類は、補助金等交付審査委員会において公正に審査された後、審査委員会から町に対して提言書（審査結果）が提出されます。町は提言書をもとに査定を行い、補助金の交付・不交付を決定します。

※詳細は事業担当課にお問い合わせ、または町ホームページをご覧ください。

第 16 回大井町文化祭

参加者・参加団体募集

生涯学習課 ☎ 83-5409

文化の推進と町民のふれあいを目的に、大井町文化祭を開催します。文化祭では、町内で活動している方が日ごろの練習の成果やこれまで取り組んできた作品を発表します。皆さんのご参加をお待ちしています。

日時：10月22日(土)・23日(日)

場所：生涯学習センター・総合体育館

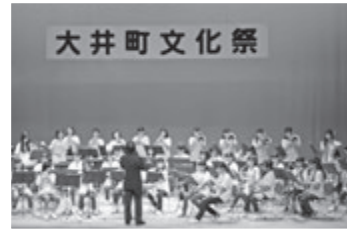
参加資格：町内在住・在勤・在学の方または町内で活動している個人・団体

参加部門：作品展示の部(各種作品の展示)

芸能発表の部(ホールでの発表)

イベントの部(各種教室やイベントなど)

参加申込：8月19日(金)17時までに、申込用紙を生涯学習センターに提出(申込用紙は生涯学習センター・そうわ会館で配布しています)



実行委員会を開催します

9月10日(土)に生涯学習センターで、文化祭の実施方法について打合せをします。参加申込みをした方・団体の代表の方は出席してください。

楽しくふれあい交流を深めた そうわ会館まつり

生涯学習課 ☎ 83-5409

6月18日(土)・19日(日)の2日間、第11回そうわ会館まつりが開催され、利用団体や地域の人たちによる芸能発表や作品展示、イベントが行われました。

1日目は体験教室で、相和の山の恵みを使って作る“鳥の巣オブジェ”や毛糸で作る“ゆびあみエコたわし”、タオルを使っての“エコマット”、“楽しい折り紙”の製作に約100人が参加し、素晴らしい作品をお土産として持ち帰りました。

2日目は芸能発表で、沖縄民謡やハワイアンバンド、大正琴、居合道、気功、舞踊、社交ダンス、フラダンスなどがあり、350人を超える来場者がありました。

また、2日間を通じて陶芸作品や手芸、絵画作品、俳句など、幼児からお年寄りまでのバラエティーに富んだ作品展が行われました。

そして、今回は町制施行60周年記念事業として、地元の子どもから大人で組織する“あしがらあそびの学校”に出演いただき、躍動感溢れる中野七頭舞を披露いただきました。

イベント部門では、相和地区農家有志による新鮮な農産物やそうわそばの会による打ちたてのそばが販売されました。また、そうわ会館で作陶された陶器の販売、そうわ茶友会による野点、会館によるかき氷、綿菓子、ヨーヨー釣りの模擬店も行われ、大変好評でした。

かき氷・綿菓子・ヨーヨー釣りの売上金7,470円は日本赤十字社を通して「熊本地震災害義援金」としました。





まちかど Report

まちかどリポーターがまちの気になる話題を紹介

「クローバーのなかま調査」実施中

「自然を大切にする」には、今ある自然を自分で調べて知ることが重要ではないでしょうか。おおい自然園では、今年も町の生きもの調査をしています。

6月26日(日)の説明会で、「今年は、私たちの身近にあるクローバーのなかまを調べることやその調査内容」などが紹介されました。

自然を大切にするために、皆さんもぜひクローバーを調べて報告してみませんか。調査のやり方、調査カードなどは、大井町生涯学習センターに用意してあります。

大井町で見つかるクローバーについて、簡単に記載しておきます。

「シロツメクサ」…花は白で、花のかたまりは中くらい、皆さんの近くでかなり目にする草ですね。花飾りなどを作って遊んだ人も多いのではないのでしょうか。

「ムラサキツメクサ」…花は赤むらさき、花のかたまりは大きい、ところどころで見えるような気がします。

「コメツブツメクサ」…花は黄色、花のかたまりは小さい、みつきりにくいかな。

「クスダマツメクサ」…花は黄色、花のかたまりは中くらい。これはいったいどこで見つかるのでしょうか。見つかったらすごいかもしれません。

というわけで、白、赤、黄色のクローバー(ツメクサ)があります。夏休み中の子どもたちだけでなく、大人もぜひ探してみてください。夢中になって思わぬ事故にあわないように注意しましょう。

なお、ツメクサ(詰め草)は昔、ガラスなどを運ぶときに割れないよう、枯れたクローバーを詰め物として使ったのでこのように呼ぶようになったそうです。明治時代になり、牧草として全国に広まっていきました。



▲一寸木園長から調査の説明



▲シロツメクサ

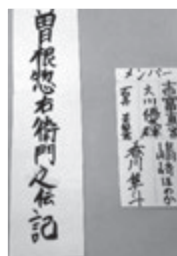
(まちかどリポーター 水野和則)

郷土の歴史を学ぶ

平成26年度に相和小6年生が、「総合的な学習」の授業で、郷土の歴史を学び、地域の一つの歴史を掘り起こしました。

朝会での校長先生のお話から、郷土の偉人として、木であった相和から小田原までの橋を自分のお金で石橋に建て替えた「曾根惣右衛門」という人物が相和にいたことを知りました。そこで、惣右衛門をネットで調べてみてもまったく情報は出てきません。この時、1人の児童が祖父から惣右衛門の話聞き、石橋の石の一部が祖父の家や近所の家にもあることがわかりました。これが大きなきっかけとなり、地域の方から話を聞き、自分たちの家や近所から惣右衛門の遺跡(石橋)だけでなく、屋敷があったとされる場所まで見つけてきました。

この活動の中で、児童は、自分たちの祖父祖母や地域の歴史に詳しい年配の方から直接話を聞いて回りました。1つの授業から、子供たちと地域の方との交流が生まれ、自分たちが住んでいる地域には、まだまだ大きな遺産が眠っていること身をもって学びました。



◀ 児童がまとめたレポート



▲ 児童が書いた石橋の予想図

(まちかどリポーター 檜佐義明)

新しい小田原市斎場の整備が本格化します

生活環境課
☎ 85 - 5010

現在、小田原市斎場は、築40年以上が経過し老朽化が著しくなっており、利用件数も増加していることから、新斎場の整備が差し迫った課題となっています。

そこで大井町では、小田原市、南足柄市、松田町、山北町、開成町、箱根町と立ち上げた協議会において検討を行い、小田原市が主体となって、新斎場を現斎場と同一の敷地内で、火葬棟を稼働させながら建て替えることを決定しました。

このたび、整備などを行う事業者が決定し、平成31年4月の供用開始に向け事業が本格化します。

1 工期を短縮、事業費を低減、より良い行政サービスを提供

新斎場については、設計・工事・維持管理・運営などの各種業務を一括で事業者へ発注し、工期の短縮や事業費の低減を図るとともに、効率的な施設整備や施設運営などによって、より良い公共サービスを提供します。

事業者：小田原斎場 PFI 株式会社

2 新斎場のコンセプト

①安全安心を確保

- ・高い耐震性を持つ安全な施設となり、利用者が安心してお過ごしいただけます。
- ・停電時にも自家発電装置によって火葬を終えることができます。
- ・敷地内は利用者と管理者用の動線を分け、安全性に配慮します。

②環境に配慮

- ・最新の火葬炉によって排気ガスを処理し、これまで以上に周辺環境へ配慮します。
- ・省エネを図るほか、太陽光外灯を設置するなど自然エネルギーを活用します。

③利用者の心情に寄り添う

プライバシーを守る施設設計

- ・エントランスホールに2か所の出入口を設置し、他の利用者と入館時の重複を避けます。
- ・独立したお別れ室（告別室・収骨室）で、故人と最後のお別れを厳かに行えます。

やさしい施設設計

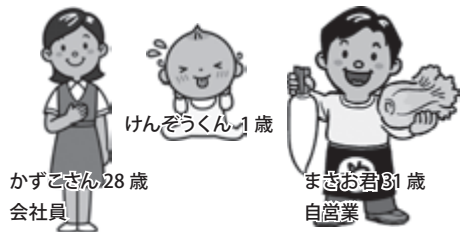
- ・敷地内やフロアごとの段差を無くし、バリアフリー化することで移動の負担を減らします。1階から2階への移動にはエレベーターをお使いいただけます。

3 新斎場の施設計画の概要

- 所在地：小田原市久野 3664 番地の 8
(現小田原市斎場敷地)
 - 構造：鉄骨造 2 階建て
 - 延床面積：3,244 平方メートル
 - 火葬炉数：9 基
 - 各階の構成：1 階 エントランスホール、告別室、
収骨室、炉室、事務室など
2 階 待合室、待合ロビーなど
- ※ 式場、動物用の火葬炉はありません。



▲ 新斎場建設イメージ



年金でわからないことは
相談してみましよう!

国民年金の豆知識

日本年金機構小田原事務所 ☎ 22-1391
町民課 ☎ 85-5007

予約制による年金相談について

小田原年金事務所では、年金請求などのお客様について、「予約制による年金相談」を行っています。お気軽にご利用ください。

予約申込方法

ご予約は相談希望日の1か月前から前日までに、電話または年金相談窓口で受け付けます。

ご予約時には、相談者および配偶者氏名、基礎年金番号、電話番号、相談内容などについて確認をさせていただきます。

予約時間帯

月曜日(休日の場合は翌営業日)
8時30分～18時

火曜日～金曜日
8時30分～16時

毎月第2土曜日
9時30分～15時30分

予約先

0465-22-1391

※音声にしたがつて1番、次に2番を押してください。

※電話の受付時間は8時30分～17時です。

※電話受付は土日祝日、12月29日～1月3日を除きま

す。
※年金相談は年金ダイヤル(0570-05-1165)へお問い合わせします。

お願い

ご相談にお越しの際は、年金手帳(基礎年金番号通知書)、年金証書、振込通知書などのほか、相談者本人であることを確認できるものを持参のうえ、窓口にお申し出ください。

なお、ご予約のお客様は相談窓口が空き次第、優先案内をしていますので、相談窓口が空くまでお待ちいただく場合があります。代理の方がご相談に来る場合には、委任状が必要です。
ご都合により来所できない場合は、事前にご連絡をお願いします。

特定健康診査を受診して

メタボを予防しましょう!

国民健康保険では、生活習慣病やメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を予防するための「特定健康診査」を実施しています。国民健康保険に加入の方で、40～74歳の方を対象に、ご案内と受診券を送付しています。まだ受診されていない方は、忘れずに受診しましょう。

転入や社会保険の喪失などで、平成28年4月1日以降に国民健康保険に加入した方や受診券を紛失した方はご連絡ください。

診査内容

問診、身体計測(身長・体重・BMI・腹囲)、血圧測定、尿検査
※医師の判断で必要と認められた方のみ、心電図検査、眼底検査、血液検査。

実施期間

平成29年3月31日(木)まで

持ち物

受診券・国民健康保険証

費用

1,500円

※特定健康診査は、南足柄市、中井町、松田町、山北町、開成町の

指定医療機関でも受診できますが、肺検診(肺のレントゲン)および肝炎ウイルス検査を同時に受けたい場合は、町内の医療機関で受診してください。

健診の結果、特定保健指導(積極的指導・動機づけ指導)が必要となった方には、後日、町からご連絡します。

※事前予約の必要な医療機関もありますのでお問い合わせください。

町内の実施医療機関

医療機関	住所	電話番号
渥美医院	金子 48	82-2539
大井町クリニック	上大井 409-5	82-8971
佐藤病院	金子 1922-3	83-5611
瀬戸クリニック	山田 1133	82-7886
堀内医院	金子 849-1	82-1301
まえかわクリニック	金子 2601-1	86-0777

※その他の町の検診関係は、子育て健康課(83-8011)にお問い合わせください。

町民課 ☎ 85-5007



▲ みんなで浮いて待つ

浮いて待て!

7月1日(金)に相和小学校で着衣泳の授業が行われ、着衣のまま思わず水に落ちたときの対処方法を学びました。

水難学会指導員の方に指導していただき、児童は着衣でプールに入り、横になって着衣状態の浮きやすさを体感。息を吸いながら数分間も浮いていることができ、水に落ちても、慌てずに浮いて助けを待つことを学びました。

水に落ちたときの合い言葉は「浮いて待て」です。

つたわる・つながる・ひろがる

7月1日(金)に「あいさつ+ONE(プラスワン)早朝街頭運動」を行いました。この運動は今年で9年目、あいさつ以外に一言を添え、顔の見える関係づくりをめざした「プラスワン」となって6年目を迎えました。

「挨拶がきっかけで話がはずみ、コミュニケーションがとれるきっかけになるので、良かったです。」という感想もあり、プラスワンから始まるつながりを感じられる運動になりました。今後も、安全安心なまちづくりを目指し、普段のあいさつも大切にしていきたいと思います。

次回の早朝街頭運動は、11月2日(水)に行います。



▲ おはよう、勉強がんばってね!と一言添えてあいさつ



大きく成長した2日間

7月2日(土)、3日(日)に南足柄市のふれあいの村でジュニアリーダーズクラブ研修キャンプが行われ、ジュニアリーダー16人と青少年指導員15人が参加しました。研修では、カレー作りやキャンプファイヤーの他に、ジュニアリーダーとしての心得やKYT(危険予知トレーニング)や9月に行われる子どもキャンプの準備を行いました。研修でさまざまなことを学び、大きく成長したジュニアリーダーたちの今後の活躍が楽しみです。



◀ キャンプファイヤーを学びます



危険予知のトレーニング ▶

フルセットの決勝戦

7月3日(日)に開催された第42回町民バレーボール大会は6チームが参加し熱戦が繰り広げられました。

決勝戦は昨年優勝チームの「上大井バレー部」と一昨年優勝チームの「2区代表」との対戦になりました。拮抗した戦いはフルセットまでもつれ込む、まさに決勝戦に相応しい試合となりましたが、サービスエースで流れを掴んだ「2区代表」が優勝旗を手に入れました。



◀ 優勝した2区代表



☆写真で1か月を振り返るコーナー☆

プチ☆Photo News



消防団、中継送水訓練を実施

6月12日(日)午後、山田地内で中継送水訓練を実施しました。山林火災などの水利が乏しい状況を想定し、小田原市消防本部を含めた5台の消防車でホースを連結し、総延長約700mを中継送水しました。



□■□

書の寄贈

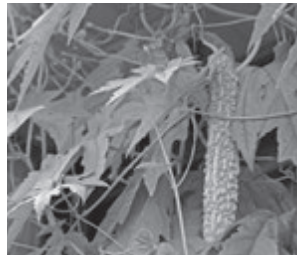
7月4日(月)に土田正志さん(馬場)から、書「慈」を寄贈していただきました。この書は「第15回記念産経国際書展」において「フジテレビ賞」を受賞した作品です。



□■□

グリーンカーテンに実る

役場庁舎に設置しているグリーンカーテンにひょうたんとゴーヤの実ができました。役場でひょうたんの無料配布、ゴーヤの販売をしています。売上金は「災害義援金」とします。



□■□

お誕生日 おめでとうございます

横山 ハルさん
(101歳・馬場)

6月23日撮影



□■□

お誕生日 おめでとうございます

深澤 ^{かずお}一雄さん
(99歳・赤田)

6月29日撮影



町政懇話会

6月14日(火)から17日(金)にかけて、大井小学校、そうわ会館、上大井小学校、生涯学習センターで、町の施策などについて町と町民の方が意見を交わす、町政懇話会を開催しました。

後期基本計画 成長戦略(○教育・保育環境の充実 ○産業立地と居住環境の創出 ○相和ブランドの創出 ○次世代産業の共創と連携)、振り込め詐欺などをテーマに説明を行い、町民の方からご意見を伺いました。いただいたご意見・ご質問を一部ご紹介します。

質疑応答

Q. 大井第二幼稚園の入園が20人ほど少なかったが原因は?

A. 他の幼稚園への入園ではなく、子どもの人数が全体的に減っている。預かり保育の需要は伸びているが、総数は減っている。

Q. 相和小・相和幼稚園への取り組みは良いことだと思うが、それに伴って他の幼稚園の送迎バスが減った。子育てしている親・子どもが影響を受けている。

A. バスの問題は承知している。3園ともそれぞれ子どもが喜んでもらえるよう、どのような改善ができるか園とも話していく。

Q. 旧湘光園の北側駐車場用地に遊具を設置した公園を作してほしい。

A. 役場北側の区画整理内に公園ができるので、当分は現状のままとするが、兼ね合いを見ながら検討していく。

Q. 秦野市は富士山噴火に関する防災計画がある。町も噴火について具体的に検討すべきでは?

A. 県で噴火に関する避難訓練を順次実施している。町でも災害に関するハザードマップなどを作製予定である。





「笑顔あふれ きらきら輝く 相和っ子 ― チャレンジ編 ―」

相和小学校では今年度から、漢字・計算などに取り組むチャレンジタイムの時間を毎日設定し、子どもたちの確かな学力の定着に取り組んでいます。さらに、クラス独自に子どもたちの力を高める、学級タイムの時間を週3回設定しました。

5月28日(土)の運動会では、特別種目である一輪車・竹馬・なわとびに子どもたちは希望参加しました。運動会に向け、学級タイムの時間にどのクラスの子どもたちも一輪車・竹馬・なわとびに一生懸命取り組んでいました。

一輪車は、昨年の2月に世界チャンピオンを招いた講習会を行ったことから、子どもたちの意欲が高まり、フラッグを使った技も発表しました。竹馬も子どもたちの技術が上がり、より高い竹馬に挑戦し始めました。



本番では安全面を考えて高さ制限をすほどでした。なわとびは今年から始まった種目です。短縄でいろいろな技を跳んだ後にダブルダッチにも挑戦しました。

運動会後も子どもたちのチャレンジは続いています。引き続き、ダブルダッチ・大縄の八の字跳びに挑戦するクラス、リコーダーなどの取り組みを加えるクラスなど、子どもたちと相談しながら取り組んでいます。ニョッキタイム・超パワータイムなど、クラスごとに名前がつけられました。これからも前向きな取り組みが続きます。



まなびやそうわ

No.16

相和幼稚園



豊かな自然と温もりのある地域に見守られて

相和幼稚園は、自然環境にとっても恵まれ、さまざまな動植物を観察することができます。こうした環境をまなびのステージにして活動を展開していきます。

毎年6月には、下山田地区の方のご協力をいただき、田んぼにおたまじやくし捕りに出かけます。今年も年中・長の園児が行きました。最初はなかなか捕まえることができなかった子どもたちでしたが、上手に網ですくっている園児や担任をお手本にして、コツを覚えていきました。おたまじやくしだけでなく、ミズスマシやコオロシにも出会うことができました。背中にいっぴい卵を背負っているコオロシについて、園に帰るとさっそく子どもたちは図鑑で調べていました。子どもたちの思いはふくらんで、田んぼの生き物や幼稚園で飼っている虫を教室に集めて、水族館を作り始めまし

た。生きものの名前の看板やちらし、スタンプ作りなど、子どもたちの活動は次から次へと広がっていきました。

いろいろな生きものにふれ、世話をすることで子どもたちの興味、関心は高まっていきました。また、生きものを愛おしく感じ、いのちの大切さについても学ぶ良い機会となりました。

ふれあい運動会の開催

6月には、そうわ会館のホールでふれあい運動会を実施しました。いろいろなゲームやリズムダンス、わらべうた遊びなどを親子でふれあい、おしゃべりしながら楽しみました。こうした親子のふれあい活動は、幼稚園ならではの活動です。子どもの成長の様子を実感していただくと同時に、スキンシップをとって親子の絆を深めていく良い機会と考え実施しています。

親子で汗だくになって動き回り、保護者の皆さまは、たくましくなった我が子の姿を間近に見て、安心感、うれしさを感じたことと思います。



町長 発詞

土用を生き抜く



町長 間宮恒行

7月19日から夏の土用に入った。土用は春・夏・秋・冬に来るものであって、立春・立夏・立秋・立冬前のそれぞれ18日間の称で、立秋前の18日間を「夏の土用」と言う。年に4度来る土用の中でも「夏の土用」は特に心に留まる。

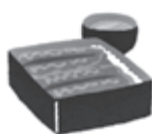
「土用三郎」と言えば、夏の土用の3日目の天候でその年の豊凶を占ったものだ。「土用干し」は、梅雨が上がったからの虫干しと、田んぼの水を切り、干上がらせ、地割れをさせることで稲の根に空気を入りやすくし、成長を促すために行うものがある。「土用波」は、夏の土用に起こる大きな波をいうのであるが、海水浴シーズン真っただ中であり、楽しみながらも海難事故には気を付けなければならぬ。

土用中の「丑」の日を「土用の丑の日」と称し、「う」のつく物を食べると夏バテしないと言われ、「うり」・「梅干し」・「うなぎ」を食するのがよいとされた。うなぎには、ビタミンAやDが豊富で夏痩せによいと「万葉集」に登場するほど精のつく魚とされてきた。

特に、うなぎを食べる習慣が浸透したのは江戸時代のことだ。一説によると蘭学者の平賀源内が、うなぎ屋の看板に「土用の丑の日」と書いたところ、客がドツと入り盛況を来すようになったからだという。

しかしながらうなぎの美味しい季節は本来、脂のたつぷりとのつた11月からだとされている。一昔前は、酒匂川の本流や支流を遡上するウナギを「もじり」や「流し針」、「チンチン釣り」で仕留めたものだ。こういった「天然ウナギ」の旨味は、老舗の伝統ある「たれ」の旨さとは異なるものの絶品であった。

酷暑の夏を乗り切るのに、先人は灸をすえたり、水浴などを取り入れたたりしたようである。なにはともあれ、旬の食べ物や十分な睡眠を取り、規則正しい生活を送ることが、酷暑の夏を乗り切るいちばんの健康法であるのだろう。



「大井町地酒で乾杯推進協議会」設立

地域振興課 ☎ 85-5013

6月の町議会において「大井町地酒で乾杯を推進する条例」が制定されたことに伴い、同条例を推進するため、「大井町地酒で乾杯推進協議会」（会長・鈴木幸康大井町商工振興会副会長）が設立されました。今後、協議会では、町内飲食店などでのPRやイベントなど、大井町の地酒で乾杯を推進するための取り組みを行っていきます。皆さんも、お酒を飲む機会がありましたら、ぜひ地酒で乾杯をしましょう。

による乾杯とその普及に取り組みとともに、町民はこれらの取り組みに協力するよう努めることが定められています。一方、個人の嗜好や飲酒に対する意思を尊重するよう配慮すること、アルコールによる健康障害などに配慮し、関係法令などを遵守することも規定しています。

大井町地酒で乾杯を推進する条例とは：

この条例は、地酒による乾杯の習慣を広めることで、地酒の消費拡大や地産地消の推進を図るとともに、伝統的産業を守り、地域資源の掘り起こしと情報発信により、地域の活性化につなげることを目的に制定されました。

条例では、町と事業者は地酒

大井町にある酒蔵

石井醸造株式会社

上大井 954 ☎ 82-3241



井上酒造株式会社

上大井 552 ☎ 82-0325



感染症予防と予防接種



今月は、
大野祐子
保健師です

5月以降、中南米を中心に、「ジカウイルス感染症（ジカ熱）」が広がっています。今年は8月5日からブラジルでオリンピック・パラリンピックが開催され、ジカ熱の流行地域で人の往来が増えることから、日本にもジカウイルスが持ち込まれるおそれがあります。そこで、一般的な感染症の予防についてお知らせします。



【感染症とは】

感染症とは、ウイルスや細菌などにより、発熱や下痢、咳などの症状がでることをいいます。感染症には、人から人につながる伝染性の感染症のほかに、破傷風やツツガムシ病などのように、動物や昆虫から、あるいは傷口から感染す

る非伝染性の感染症も含まれています。感染してもほとんど症状がでずに終わってしまうものもあれば、時には死に至るような感染症もあります。

【感染症の予防方法】

- ① 日頃から十分な栄養と睡眠をとり、ストレスをためないこと。
- ② 帰宅したらうがいと手洗いをすること。
- ③ 適度な室温や湿度を保つこと。
- ④ ワクチンを接種すること。
- ⑤ 咳やくしゃみにより他の人に感染させないためにマスクを着用すること。

海外旅行時の感染症予防と気をつけたいこと

- ① 旅行先の感染症情報などを事前に調べておきましょう。
- ② 生水は病原体に汚染されている可能性が高いので、飲まないようにしましょう。
- ③ ジュースなどに入っている氷は生水と同様に危険です。注文するときは「ノーアイス!」。
- ④ 野菜（サラダ）や生の魚介類なども病原体に汚染されている可能

性があるので、注意しましょう。

- ⑤ カットフルーツなどあらかじめ切り分けられている果物なども要注意です。
- ⑥ 感染症を媒介する昆虫なども多いので、虫刺されなどに注意しましょう。
- ⑦ 旅行中や帰国後に発熱や下痢など普段と異なる症状がでた場合は、早めに医師の診察を受けてください。

【B型肝炎ワクチンの定期接種が始まります!】

平成28年10月1日から、B型肝炎ワクチンが定期接種となります。対象は平成28年4月1日以降に生まれた0歳児です。1歳になる前に3回の接種を終える必要があり、1回目の接種から3回目の接種を終えるまでには、おおよそ半年間かかります。1歳になってしまうと、定期接種の対象外となりますので、接種スケジュールについては主治医とよくご相談ください。

※詳細は9月号広報でお知らせします。



まちの文芸

短歌

宮参りの 晴れ着の帯に 付けやりぬ

百歳の女の リリアン細工

鈴木 洋子

戦なき 世に生れしかば 吾がひと世

いかにあるらむ 時に思はる

関 紀子

ひと夜のみ 咲く花なれば しばしばを

覗かむと起つ 月下美人へ

石井きみ子

俳句

おほる俳句会

人生の 色を染めゆき 四葩咲く

中津川晴江

白百合や 人に言葉の 裏表

中根登美子

一曲を 奏でて老鶯 去りにけり

香川 花子

花菖蒲 誘い込まれる 城の跡

瀬戸とみ子

ははの癖 時に我にも 梅熟るる

加藤 春江

生物の 六根の息 梅雨晴間

中村 昌男



図書館だより

◎開館時間 9:00～17:15 ◎休館日 大井町図書館 8日(月)、22日(月)

◎臨時休館 大井町図書館・そうわ会館図書室 28日(日)(防災訓練のため) 13:00 開館

◎問い合わせ 大井町図書館 ☎ 83-5409 そうわ会館図書室 ☎ 85-1601

New Books ▶▶▶

【一般書】

『知能と人間の進歩』

ジェームズ・R. フリン／著 無藤 隆・白川佳子・森 敏昭／訳
新曜社

『お悩み別 この神さまに相談しよう』

吉田さらさ／著 飛鳥新社

『くらべる東西』

おかべ たかし／文 山出高士／写真 東京書籍

『日本の未来』

櫻井よしこ／著 新潮社

『YOGA ポーズの教科書』

綿本 彰／著 新星出版社

『実用的なチラシデザイン』

リンクアップ／編 グラフィック社

『江戸落語図鑑』

飯田泰子／著 芙蓉書房出版

『そうめん』

満留邦子／著 成美堂出版 そうわ会館に入荷

『土曜はカフェ・チボリで』

内山 純／著 東京創元社 そうわ会館に入荷

『晩秋の陰画(ネガフィルム)』

山本一力／著 祥伝社 そうわ会館に入荷

【児童書】

『博物館のひみつ』

斎藤靖二／監修 PHP研究所

『自分の顔がすきですか?』

山口真美／著 岩波書店

『直江兼続』

加来耕三／監修 ポプラ社

『こどもどうぶつえんのみんなの1日』

福田豊文／写真 アリス館

『これだけは知っておきたい教科書に出てくる日本の城

東日本編』

これだけは知っておきたい教科書に出てくる日本の城編
集委員会／編著 汐文社

『やさいの花』

埴 沙萌／写真 ポプラ社

『恐怖!おばけやしきめいろブック』

WILLこども知育研究所／編 金の星社

『少年たちの戦場』

那須正幹(まさもと)／作 新日本出版社

『火星にいった3人の宇宙飛行士』

U. エーコ／作 E. カルミ／絵 六耀社

紙芝居『おひるねですよ』

内田麟太郎／脚本 市居みか／絵 童心社

☆こちらで紹介した本は、新しく入った本の一部です。最新の情報は、図書館ホームページ [http://www.oitown-lib.jp/] をご覧ください。

▶▶▶ Event & Information

● 8月の展示

「そうわ会館図書室で所蔵している小説など」

「小・中学校の課題図書」

「夏休みに読んでほしい本(児童向け)」

～図書館からのお願い～

図書館の館内では、一切の飲食をご遠慮いただいています。また、酒気帯びの方の入館は、お断りしています。

● 8月のおはなし会

6日(土)(絵本) かいじゅうたちのいるところ

(絵本) ぐりとぐら

13日(土)(絵本) いたずらきかんしゃちゅうちゅう

(絵本) パンやのくまさん

20日(土)(絵本) ジルベルトとかぜ

(絵本) しょうぼうていハーヴィ
ニューヨークをまもる

27日(土)(紙芝居) ニルスのふしぎなたび

(絵本) すいかのたね

聞きにきてね!



時間/ 14:00～14:30 場所/大井町図書館 おはなしのへや

●親子いっしょのおはなし会 8月はお休みします。



おたより紹介

●菖蒲の花が終わり、次には水辺の広場に睡蓮の花が見事に咲いていました。

●健康年齢増進のために、各種イベントの開催、町民自主活動の展開をしていただければと思います。

●町制60周年、おめでとうございます。



Q まちがいきがしに 挑戦!

郷土資料館の裏からは、フェイジョアの木々の向こうに大山、丹沢の山々の景色がパノラマで広がっています。

上と下の写真は、比べると違っているところが5か所あります。どこでしょう？ 写真の数字で教えてください。

■応募方法

はがきに、答え・住所・氏名（ペンネーム）・電話番号・年齢・日ごろ思うこと（町への意見や広報おいへの感想などなんでもOK）を記入して応募

あて先 〒258-8501

足柄上郡大井町金子 1995 番地

大井町役場 町民課

広報おい係

締切 8月15日（月）

○応募者の中から、抽選で2名の方に粗品をプレゼントします。

○7月号の答え

3・5・6・15・17

○当選者（応募10通）

はなちゃんさん

MASAさん

おめでとうございます!

神保 彰

AKIRA JIMBO

ワンマンオーケストラコンサート
2016

南足柄市文化会館大ホール
(愛称：金太郎みらいホール)

10月16日(日) 開場 15:00 開演 15:30

前売/当日 2,000円(税込) 全席指定

チケット好評発売中

- 南足柄市文化会館 ☎0465-73-5111
- チケットぴあ [Pコード] 302560 ☎0570-02-9999
- ローソンチケット [Lコード] 77171 ☎0570-084-003
- イープラス <http://eplus.jp> など販売中!

お問合せ：南足柄市文化会館

0465-73-5111

9～17時(月曜、祝日の翌日休館)
〒250-0105 南足柄市関本 415-1

ドラムからメロディーまで

全て1人で生演奏を行う

究極のパフォーマンス!

2年ぶりに南足柄へ!

小学4年～中学3年
夏講座!基礎学習実施中

自立応援 個別学習塾

NOTE **NEXT**

ノート ネクスト

TEL 0465-43-9240

http://note-next.com

個別学習塾ノートネクスト **検索**

〒258-0018 大井町金手 11-8

※ 有料広告掲載欄です。広告掲載を希望する方は町民課(☎ 0465-85-5004)にご連絡ください。



8月の行事予定

Schedule of August

日程	事業予定	場所
1日 (月)	子ども水泳教室 (10:30 ~ 12:00)(3日まで)	上大井小プール
	おおい課外塾「歴史探検隊」(9:00 ~ 14:30)	生涯学習センター
2日 (火)	つくってあそぼう (10:00 ~ 14:00)	保健福祉センター
	ぞうさんくらぶ (9:30 ~)	
3日 (水)	おおい課外塾「夏の星座観察会」(19:30 ~ 20:30)	四季の里
	図書館員体験 (8:30 ~ 12:00)(5日も実施)	町図書館
4日 (木)	親子料理教室 (9:30 ~ 12:30)	生涯学習センター
5日 (金)	赤ちゃん健康相談 (9:30 ~)	保健福祉センター
6日 (土)	離乳食講習会 (9:15 ~)	(株) ブルックス 大井事業所周辺
8日 (月)	第30回大井よさこいひょうたん祭	
9日 (火)	エンジョイ! マタニティ (13:00 ~)	保健福祉センター
17日 (水)	総合相談 (10:00 ~ 12:00)	役場
	親子相談 (9:00 ~)(予約制)	保健福祉センター
18日 (木)	1歳児育児教室 (9:30 ~)	
	認知症家族のつどい (10:00 ~)	
19日 (金)	のびっこくらぶ (10:00 ~)	総合体育館
	ニュースポーツ講習会 (19:30 ~)	
20日 (土)	きらめき未来塾「やさしい英会話講座」(10:00 ~ 11:30)	生涯学習センター
	夏の虫の観察会 (9:00 ~ 11:30)	
21日 (日)	きらめき未来塾「竹細工教室」(9:00 ~ 12:00)	
23日 (火)	1歳6か月児健診 (13:00 ~)	保健福祉センター
24日 (水)	3Dブロック教室 (10:00 ~ 15:00)	生涯学習センター
25日 (木)	赤ちゃん健康相談 (9:30 ~)	保健福祉センター
	一般健康相談 (9:30 ~)(予約制)	
28日 (日)	大井町総合防災訓練 (8:30 ~ 12:00)	町内各所

人口と世帯数 6月30日現在 ()内は前月比

- 人口 男性 8,579人 (△6)
- 女性 8,554人 (2)
- 合計 17,133人 (△4)
- 世帯数 6,669世帯 (1)

お誕生おめでとう 6月16日~7月15日受理

氏名	性別	保護者	自治会
串田 椿 <small>つばき</small>	女	大地・雅美	坊村
田村ちなみ	女	義明・由紀子	坊村
藤澤 優斗 <small>ゆうと</small>	男	瞬・優花	金手
大野 航正 <small>こうせい</small>	男	祐季・容子	西大井
川口はるか	女	真・愛	柳

希望者のみ掲載(敬称略) 掲載5件/届出8件

町内交通事故発生状況 6月1日~30日

- 件数 13件 ●死亡 0人 ●負傷 16人

漏水修理当番 生活環境課 ☎85-5011

7月31日~8月6日	ナカネン	☎83-6625
8月7日~13日	石澤管工事	☎83-4533
8月14日~20日	矢口水道工業	☎82-4069
8月21日~27日	西湘設備工業	☎82-9916
8月28日~9月3日	平石設備工業	☎82-4711

- ・宅地内の漏水修理代金は、自己負担です。
- ・土日・祝日の開閉栓はできませんので、引越しをする方は早めに連絡をしてください。

今月の納付

- 個人町県民税 2期分
- 保育所保育料 8月分
- し尿処理手数料 6・7月分
- 上下水道使用料 6・7月分
- 幼稚園保育料 9月分
- 国民健康保険税 3期分
- 介護保険料 2期分
- 住宅使用料 9月分
- 後期高齢者医療保険料 2期分

今月の口座振替日は8月31日(水)です。

税・料金の納付には
安心便利な口座振替を!



(広報担当 K)

編集おおい

上大井駅のひょうたんがたわわに実っていました。写真を撮りに行くと、ひょうたんをすごいねと観賞する人、ひょうたんが作る日陰で電車を待つ人など、ひょうたんを楽しんでいる風景を見るのができました。今年のひょうたん祭は会場が変わり、町制施行60周年を記念して花火も上がるので、どんな祭りになるのか楽しみです。多くの方にお越しいただければと思います。梅雨が明け、夏らしく暑く熱い祭りとなりますので、熱中症には気をつけながら祭りを楽しんでください。



すいっぴー幼稚園に登場

いま、新たなステージへ 001
町制施行 60周年

7月9日(土)に大井幼稚園・大井第二幼稚園・相和幼稚園で夏祭りが行われ、大井町のイメージキャラクターであるすいっぴーも遊びに行きました。

あいにくの天気で屋内での実施となりましたが、すいっぴーは園児たちと一緒に踊ったり、写真撮影をして祭りを楽しまました。祭りの催し物や雰囲気は園ごとの特色が出ていましたが、どこでもすいっぴーは大人気で、すいっぴーと触れ合うことのできた園児たちも満足そうな様子でした。



7月22日から「ゆるキャラグランプリ2016」の投票が始まっています。すいっぴーも参加していますので、ぜひ皆さまの投票をお願いします。

投票方法

ゆるキャラグランプリホームページから投票

「ゆるキャラグランプリ2016」を検索またはQRコードを読み取ってください。

アドレス：<http://www.yuru.jp/vote/detail.php?id=00003141>



おいしい自然園

マイマイカブリ

マイマイカブリは、長い年月をかけて、マイマイ(カタツムリ)の殻の中に首を突っ込んで、中の肉を食へやすくなるように進化したと言われていますが、以前に比べて見る機会が少なくなったと感じます。私が多く出会ったのは、林縁の踏み固められた地面でした。

本種は飛ぶことができないため、移動できる範囲が限られ、そのためにそれぞれの地域で異なる特徴を持っているようです。

主食はカタツムリですが、写真のように死んだミズを食している場面に出会うこともあります。飼育したことがありませんが、カタツムリが暴れて、なかなか食事ができない姿を印象深く覚えています。カタツムリを見つけても、そう簡単には食へられないことを示しているのかなと思っています。



酒井春彦(中井町立井ノ口小学校)